

アタックプレゼンテーション

より良い乳癌診療に向けて

乳癌の診療連携は
『乳癌専門医のいるクリニックと行うべきである』
絶対賛成派

乳癌の病診連携は 乳腺専門医の
いるクリニックとすべきである

乳腺専門クリニックがよい理由

- 患者の目線：
専門医の方が安心
- 病院医師の目線：
「専門医に紹介します」と言えて紹介しやすい
- 乳腺クリニック医師の目線：
我々にまかせなさい と思っている

論点： 乳がん医療連携は 専門医のいるクリニックに限るべきか 限るべきではないか

- なぜ この議論になるのか

専門クリニックの数が少ないから このような議論になる
少ないから 非専門医でもよしとしよう としか聞こえない
建設的な意見ではない
患者軽視の姿勢

TBCが目指しているのは 非専門医に どんどん 患者さんをまわそう
でしょうか？

- 乳腺専門クリニックが増え、よりよい病診連携がひろがっていけばよい
そもそも TBCはそれを目指して発足したのではないのでしょうか？
- Tokyo Breast Consortium (TBC)は、
乳がんの診断・治療をおこなう乳腺専門医のいるクリニックと、
センター病院の安心な連携を目指す研究会です。
信頼できる診療施設の検索や連携パス情報など満載です。

乳がんの地域連携は
専門医のクリニック
非専門医のクリニック
どちらでもいいとおっしゃいますが



質問①

実際、現状の日常臨床において

- ▶ もし同じ条件の専門医、非専門医のクリニックがあったらどちらにお願いされますか？
- ▶ また患者さんはどちらでのフォローを希望されると思われますか？

質問②

乳癌診療に関して技術、知識、経験に大きな差がある専門医—非専門医

- ▶ 技術、知識、経験は必要ない？
- ▶ 非専門の先生にお任せするのはどのような診察でしょうか？

質問②

乳癌診療において技術、知識、経験
ある専門医—非専門医

血液検査の
結果説明???

- ▶ 技術、知識、経験は必要ない
- ▶ 非専門の先生にお任せする
でしょうか？

術後創の診察??

ホルモン剤の処方?

質問③

- ▶ 専門医はルーチンの診察を減らすことが正しい道なのか？
- ▶ ルーチンの診療の中には疑問点、問題点はないのでしょうか??
- ▶ ルーチンの診療の中にしばしば起きる失敗や問題点を経験せずに専門医でいられますでしょうか???

血液検査の
結果説明???

術後創の診察??

ホルモン剤の処方?

腫瘍マーカーちょっと上がったけど。。。。

血液検査の
結果説明???

これって再発???

浮腫はいつ出る?

術後創の診察??

ホルモン剤の処方?

あれは副作用だっ
たのか!!!

ホルモン剤を変更してみたけ
ど良かったのかな???

結論

専門医はなぜ専門医か？

- 日常におきる数々の疑問、問題を発見、解決し明日の診療に生かすからこそその専門医
- ルーチンの診療の中にもまだまだ専門医の知識、経験が必要な多くの問題点があり薄く広く非専門医の多くの先生に担ってもらってもそれは解決できない
- 診療連携を通じて専門医同士が知恵と経験を集め、新たな専門医を教育する取り組みこそが急務